

キラット

さん

岩瀬さんは、今年の全国服飾学校ファッション画コンクールの高等課程の部に出品し、優秀賞に輝きました。コンクールの課題は「クリスマスパーティーに着れる服」。クリスマスと聞いて「暖炉」が思い浮かび、右の写真のようなレンガ模様をイメージした作品が出来上がりました。作品について「本当に納得のいくものに仕上がりました。柄と色の組み合わせがうまくいきました」と語ってくれました。

岩瀬さんが洋裁に興味を持ったのは、この学校に通っていた姉の姿をいつも見ていて楽しそうだと感じたからです。授業中真剣な分、休み時間に友達とおしゃべりをするのが何よりも楽しいときだそうです。

でも、ときには休み時間も忘れて洋裁を夢中で続けてしまうこともあったか。

将来について聞いたところ、「うーん」と考え込んでしまいました。というのも、夢がたくさんあって、どれを言おうか迷っている様子なのです。彼女の口から出たのは「ファッション関係ならどんな仕事もやってみたいのですが、できたらメーカーの商品企画の仕事に就いてヒット商品を出したいです」。

ファッション業界は流行の移り変わりの激しい世界です。「仕事をやるからにはみんなから信頼されるようになりたいし、男性に負けないように頑張りたい」という彼女の言葉が頼もしく響きました。



月居服装専門学校
高等課程3年
岩瀬 五月さん

	図書名	著者
新 着	魂込め(まぶいぐみ)	目取真俊
	福沢諭吉と宣教師たち	白井堯子
	暮らし方のヒント満載! 成功した2世帯住宅	ニューハウス出版株式会社編
	「不通」高校から「通信」へ	安原俊介
	定年前後の楽しみの見つけ方	「ほんとうの時代」編集部編
	勇気をあげよう!	秋元康
	田中真紀子はなぜ人の心をつかむのかわ 不良年のすすめ「ふたり暮らし」を楽しむ	渡辺正次郎
	てのひらの肖像画	リットン・ストレイチー
	100人のお産100人の産声	トライワークス編
	会社・家庭で「自分の中でなぜ困った人」なのか	小此木啓吾
一 般	旅の素さわこのこわさ	阿川佐和子
	老人革命長生きすればトクをする	テレビ朝日出版部編
	アムステルダム	イアン・マキューアン
	ひとたびはボブラに臥す5	宮本輝
	ちびくろサンボよすこやかによみがえれ	灘本昌久
	寅さん流人間らしい生きかた	百々由起男
	英語感覚をみがく	マーク・ピーターセン
	灼恋(しゃくれん)	諸田玲子
	戊辰算学戦記	金重明
	図解付きお墓110番	お墓を考える市民グループ編
新 着 児 童 書	いたいのいたいのとんでけ	平出衛
	もしもねずみにクッキーをあげると かぜひいた	ローラ・ジョフィ・ニューメロフ
	花をかう日	あまんきみこ
	鼻のこびと	ヴェルヘルム・ハウフ

私の本棚

中央図書館だより

中央図書館 ☎42-2525

開館時間・午前9時30分～午後5時15分

10月の休館日・10日、11日、17日、28日

10月のテーマ図書・『夜空を見上げる』

親子読み聞かせ会・1日 14時30分～

司書のおすすめ

『はらぺこゆうれい』

せなけいこ著・童心社

ゆうれいにもいろいろなものがあります。この本にでてくるゆうれいはとてもおなかですいて困っています。人間をおどかして食べものを手に入れようとしますが…。この本の最初の部分は、中国の「幽明録」がもとになっています。

